



# あかねだい

学校教育目標 自らすすんで、学ぶ、鍛える、共に生きる

学校便り 5月号  
令和2年5月20日  
横浜市立あかね台中学校

## 「大きくなったね！」

校長 栗原 秀樹

大型連休を終えても、臨時休業が続いています。生徒のいない学校がこれほどまで長期間となるのは、誰もが初めての経験であり、それだけ大きな事態であることを改めて認識しています。いつ再開できるのか、どのように再開できるのか、今はそのことで頭がいっぱいです。

連休明けの11日、12日の両日を使って、5月の学習課題を配付しました。三密を避け、本校と田奈小、奈良の丘小と方面を分けて、生徒に来てもらい渡すことができました。休業期間に身長も伸び、少し大人の顔になったようで、職員からは「元気にしてますか？ 大きくなったね〜」といった声が聞こえていました。それだけ休業期間が長いということを実感したところです。生徒は少し重みのある課題を受け取ると早々に帰っていきました。今回の状況は、考えようによっては、本校の学校教育目標の「自ら学ぶ、鍛える」を実践する機会とも捉えることができます。もちろん、学校で学ぶ時間が失われていることは、とても残念で、澄まない気持ちです。次に会える日まで、健康に留意して自らをしっかりと磨いてくれていることを期待しています。

### 学校運営協議会紙面開催

学校運営協議会を紙面開催という形で行いました。本年度は5月、6月、10月、2月の4回開催を予定しています。学校運営協議会は、地域や保護者の皆様の代表、有識者などの12名の横浜市教育委員会からの委嘱を受けた委員から構成されており、学校運営に関し意見を申し述べることができます。

今回は、学校経営方針を協議したり、昨年度の学校予算報告を行ったりしました。学校の年間計画も確認をしましたが、今回の休業や感染拡大防止の視点から行事の中止や見直しが必要となっており、今後改めて提示することになります。学校 Web ページに中期学校経営方針を掲載しますので御覧ください。

### 学校行事について

修学旅行、自然教室などの校外活動については、現状を踏まえ延期することをお知らせしています。それ以外の行事についても感染リスクや授業時数確保の観点から検討を行っています。

【実施が困難と思われる行事】9月末まで

- ・体育祭
- ・職場体験・職業講話
- ・授業参観 など

【実施時期や方法など変更が必要な行事】

- ・引き取り訓練、避難訓練
- ・定期テスト
- ・個人面談 など

また、学校再開時には、感染拡大を防ぐため、分散登校や1時間枠の短縮など行う予定です。また、昼食については、しばらく行わない見込みです。

## 進路選択について

例年であれば、この時期から3年生の進路選択への具体的な動きが始まります。生徒の皆さんには、自分が希望する進路先を検討する時に、自分の目で見て、耳で聞いて、肌で感じてほしいと思っています。

しかし、この状況下で進路先の情報を得ることが難しくなっています。関係機関が工夫をして皆さんにとって不利益とならないように、現在検討を行っているようです。毎年、この時期にパシフィコ横浜で開催されている次のイベントは、感染拡大のリスクを考慮し中止となりました。

○全公立展（6月20日予定）：中止

○全私学展（7月19日予定）：中止

Web ページや書籍などからの情報など限られてしまいますが、時間がある時に情報を集めておいてください。

神奈川県公立高等学校入学者選抜日程が4月30日に公表されました。詳細は、以下の URL を御覧ください。

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/kanagawa.html>

共通選抜募集期間：1月28日～2月1日

共通選抜学力検査：2月15日

同 面接試験：2月16日～

同 追検査：2月22日

共通選抜合格発表：3月1日

## お知らせ

### ◎学校 Web ページでの情報発信について

日頃より、学校だより「あかねだい」を御覧いただきありがとうございます。学校 Web ページにも、様々な情報を掲載していますので、どうぞ御覧ください。

## 警報発令時の対応について

台風1号が発生し、日本列島に近づいてきているという予報を耳にし、今、災害にならないようにと願うばかりです。

すでにお知らせしていますが、今年の台風の状況を踏まえて、臨時休校を判断する時刻が変更になりました。

これまで午前7時となっていたものが、1時間早くなり、午前6時となりました。

午前6時に次の特別警報、警報が発令されている場合は、その日は休校となります。

- 特別警報
- 暴風警報
- 暴風雪警報
- 大雪警報

なお、午前6時までに解除された場合はその日は通常授業となります。



恩田川の遊歩道を通勤のため歩いていると、親鴨が8羽の子鴨を引き連れて懸命にトレーニングをしている姿に、感心するとともに、心がホッとするのを感じました。休校と在宅勤務による自粛疲れもあると思います。息抜きに散歩してみるのもいいかも（鴨）しれません。

